エコマネジメント長野 健康福祉部 環境方針

健康福祉部は、「エコマネジメント長野 環境方針」、「長野県気候危機突破方針」等を踏まえ、省資源・省エネルギーの取組を徹底するなど、部の事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めるほか、施策の推進に当たっても最大限環境に配慮し、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

1 健康福祉行政の推進における取組

- 地球温暖化防止等の視点を踏まえ、健康福祉施策の立案と執行に努めます。
- 社会福祉施設、医療施設等の整備に当たっては、節電効果のある設備の導入を促進します。
- 所管する県有施設について、検査に使用する薬品等の管理も含め、適切かつ効率的に管理・運営を行います。

2 日常の事業活動における取組

- Teams 活用による効率的な資料作成・共有、ペーパーレスによるレクの徹底や、文書管理システムでは電子決裁の定着向上、積極的にWeb会議の推進により、環境負荷低減の取得を徹底します。
- 不要な照明の消灯やクールビズ・ウォームビズの取組、公用車運転時のエコドライブの実践などにより、節電の徹底・エネルギー消費の効率化、抑制に努めます。
- グリーン購入を推進するとともに、事務用品を繰り返し使用するなど、資源の節約やゴミの減量 化に努めます。
- 清潔な職場環境の維持や職場の整理整頓を心がけ、業務の効率と効果を高めるよう努めます。
- 多様な働き方や時間外勤務の適正化を図るなど、計画的に業務を執行し総労働時間を短縮することで、更に省エネルギー・省コストの高い効果を上げるよう努めます。
- 上記のような取組を徹底するため、職員間で呼びかけを行います。

3 日常生活における取組

- 電力需用の抑制のため、緑のカーテンなどを取入れてエアコン使用を抑えたり、使用しない部屋 の消灯、打水など、節電・省エネルギーへの取組を徹底します。
- 上記のほか、職員は日頃からプラスチックスマート運動、エコドライブの実践、マイバックの活用、地元や旬の食材の購入、フードロス削減、ゴミの減量化や分別の徹底など、エシカル消費の取組みを率先して行います。

4 取組状況の点検:評価

● 各所属の取組状況について部内会議などで点検・評価を行い、エコマネジメント長野の効果的な 運用に努めます。

令和6年4月1日